

令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証

学校の概要

磯路小	学校
-----	----

児童数	44
-----	----

平均値

5年生	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール 投げ	体力合計点
男子	15.96	19.46	33.88	40.89	47.94	9.46	150.93	21.06	53.02
大阪市	15.70	19.17	33.01	38.63	45.42	9.52	148.43	20.76	51.54
全国	11.67	21.32	31.56	32.53	46.05	9.83	129.33	19.89	45.94
女子	15.61	18.36	38.15	38.70	36.85	9.77	142.34	13.11	53.97
大阪市	15.40	18.33	37.58	36.86	35.15	9.83	139.41	12.67	52.58
全国	13.42	19.05	34.65	33.60	44.00	10.17	128.16	14.83	50.47

結果の概要

本校5年生の体力合計点は、男子53.02点、女子53.97点であり、男女ともに大阪市平均および全国平均を上回る結果となった。特に男子は20mシャトルラン、反復横跳び、立ち幅跳びにおいて高い数値を示し、持久力・敏捷性・瞬発力の面で成果が見られた。女子においても長座体前屈や立ち幅跳びなどで安定した結果が出ており、基礎的な体力の定着がうかがえる。

質問項目「運動やスポーツをすることは好きですか」においては、「好き」「やや好き」と回答した割合は、男子では全国・市平均をやや下回り、女子では「好き」の割合は一定程度あるものの「あまり好きではない」「嫌い」と回答する児童の割合が全国より高い傾向が見られた。また、1週間の総運動時間については、平日の運動時間が全国平均をやや下回る日が見られ、特に女子においては運動時間の二極化傾向がうかがえる。週末は運動時間が伸びる傾向にあるが、日常的な運動習慣の定着には課題が残る。

これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

本校は今年度、校舎建て替え工事により運動場の使用が制限される中でも、体育の学習や休み時間の外遊びの機会を確保してきた。体育では磯路グラウンドを年間契約し、講堂と併用して活用した。また、休み時間も遊具スペースや講堂の使用曜日・時間を設定し、できるだけ運動の機会を保障してきた。

その結果、体力合計点は男女とも大阪市・全国平均を上回り、基礎的な体力の向上が見られる。特に持久力や柔軟性、敏捷性の面で安定した成果が表れている。これは、日常の体育授業や継続的な取組の積み重ねによるものである。

一方で、体力の数値が一定水準にある中でも、「運動が好き」という意識や日常的な運動習慣については、さらなる向上が課題である。運動に対する肯定感を高める取組や、日常的に体を動かす習慣づくりが求められる。

今後は、成功体験を積ませる授業づくりや技能差に配慮した指導、楽しさを重視した活動の工夫を進めるとともに、家庭や地域と連携しながら、日常的な運動習慣の定着を図っていく。

